

パートナー登録・紹介制度 活動レポート【その3】

通算第3号 2026.03.02 発行



公益財団法人
新潟ろうきん福祉財団

「会計・税務に関する相談を利用した感想を伺いました」

2022年12月から開始した「パートナー登録・紹介制度」は、現在20名のパートナーに登録いただいております。今年度の利用は1件でしたが、市民活動にとって相談ニーズの高い「会計・税務」に関する内容でした。利用された「労働者協同組合あきは」（以下、「労協あきは」）の代表である齋藤敏明さんに、感想を伺いました。

今回、パートナー登録・紹介制度を活用しようと思われたきっかけを教えてください。

以前から、財団ホームページを通じてこの制度のことは知っていました。1団体2回まで無料で専門家に相談できるので、「労協あきは」として、利用したいと思っていました。なお、会計・税務については、知人で税理士がいたので、当初はその方に相談していて、「何から、どのようにして整理していったらよいか、わからない」という状況は解消できたのですが、県外在住であったことから、「これから本格的に事業がはじまるのであれば、距離的に近い方に相談したほうがよい」というアドバイスを受け、この制度を利用することを思いつきました。

なるほど、そういった経過があって、ある程度課題の整理ができていたんですね。課題がはっきりしていたこともあって、相談もスムーズだったと思いますが、相談当日までの流れや当日の様子で良かった点や気になった点について教えてください。

10月23日に所定の「申込書」を財団事務局に提出して、実際の相談日が11月11日でしたので、3週間程度期間がありましたね。会計・税務について、仮に12月に行わなければならない届出等があると、11月中に私たちの作業を終える必要があるので、11月中旬に相談できたのは良かったです。さらに、3週間という期間で、もう一度、自分たちで課題を整理することができました。

オンラインでもできましたが、代表者の私以外に、会計担当の理事も同席してもらうこととして、オフライン（対面）として、財団の会議室を用意してもらえたことも良かったです。

相談前に、税務署に行くこともできたのですが、自分たちで一定程度理解してから行動するのとでは、理解度が異なると思っています。自分たちの置かれている状況が、今どのあたりなのかかわることが、相談することのよさ、だと思っています。

貴団体にとって、今回の相談が有益だったということが、わかりました。この制度の活用がもっと進むために、財団としてどのような改善点が必要でしょうか。

市民活動団体の中には、想いの強いリーダーが組織を引っ張っているところが少なくないと思います。事業を行うことに一生懸命で、課題を感じていても脇に置いてしまっているところがあるとするれば、「人に相談する」ということを取り入れることをおすすめしたいです。おせっかいと思われても、そうしたことを、財団として、更に促していってもらえたらいいですね。

2025年度は、登録いただいたパートナーより講師を務めていただき、2回のセミナーをオンラインにて開催いたしました。以下のとおり報告いたします。2026年度も、様々なテーマによるオンラインセミナーを数回開催いたします。ぜひ楽しみに。

(1) 一人からはじまる 大きなビジョンを描かない NPO 運営

日時	講師	内容	参加者
6月25日(水) 15時~16時 30分	片桐公彦氏 社会福祉法人み んなでいきる 理事	一人からはじまる 大きなビジョンを描 かない NPO 運営	当日参加9人 YouTube 参加27人 再生回数30回 (6月26日~7月10日)
参加者アンケート (一部抜粋)			
<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな経験をされている方。今度はもっと踏み込んだ、経営者としてのお話を聞いてみたい。 ・ビジョンが無ければ事業してはいけないのか?と、目の前のことをやっていたらここにいた、というところに安心したというか共感しました。 ・「思い」と「お金」の等分比率のお話は特に響きました。私自身、ビジョンを描くことはあまり得意ではなく、目の前のことを必死にやってたら今ここにいた、の典型のような人間なので、逃げ遅れただけという片桐様のお話、すごく共感できました。 			

(2) ボランティア・NPOのための労務セミナー

日時	講師	内容	参加者
11月4日(火) 15時~16時 30分	辻川明美氏 (社会保険労務 士さくら事務 所)	ボランティア・NPO のための労務セミナ ー	当日参加8人 YouTube 参加13人 再生回数52回 (11月27日~12月16日)
参加者アンケート (一部抜粋)			
<ul style="list-style-type: none"> ・まだまだ様々聞きたい小さいことはあるのですが、2点質問し、教えてもらう機会が頂けて良かったです。講義を聞きながら、法人内で整備できていること、できていないことの整理・確認ができました。 ・報酬、支払調書の利用方法について少し理解できました。 			

編集後記 (とみさわ)

2026年2月13日(金)に、財団事務所を移転しました。公私ともに、引っ越しをほとんど経験したことがない私。転勤のある方には、「大変ですね」と思っていたのですが、「気分転換になる」と好意的に受け止める方もいるので、なるほど、貴重な体験をさせていただきました。